別紙５

補装具装用訓練等支援事業　進捗状況報告書

１．対象とする補装具

令和６年度の事業で対象とする補装具にチェック☑を入れてください。

　小児筋電義手

　重度障害者用意思伝達装置

２．令和５年度に実施した支援の概要

令和５年度対象者　　名（うち令和６年度継続予定対象者　　名）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 年齢 | 令和５年度の支援内容 （令和６年度継続予定対象者については当該年度の訓練計画も記入） | 継続予定 |
| ① |  |  |  |
| ② |  |  |  |
| ③ |  |  |  |
| ④ |  |  |  |

※　「令和５年度の支援内容」欄には、本事業によって購入した備品の使途、具体的訓練内容、その他特筆すべき事項（施設の特色等）の他、令和６年度も継続して支援を実施する対象者については、当該年度の訓練計画についても記入すること。

　※　必要に応じ、行を追加すること。

３．令和５年度の本事業で購入した備品

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 備品名 | 単価 | 数量 |
| ① |  |  |  |
| ② |  |  |  |
| ③ |  |  |  |
| ④ |  |  |  |
| ⑤ |  |  |  |

※　令和６年度に使用できる備品（賃借を除く）を記入すること。

※　必要に応じ、行を追加すること。

４．事業を継続して実施する必要性が分かるように、令和５年度における到達点や残された課題、それらを踏まえて令和６年度に発展させたい取組み等を具体的に記載してください。（自由記述）